

科目名	インターンシップⅠ	形態	実習	開講期	春学期
担当教員	川井 敏生	単位	1	年次	2,3

＝授業科目の目標＝

劇場や地方自治体の現場で、社会にひらかれた音楽のあり方や、地域の課題解決の手段としての音楽のあり方を実際に体験することにより、市民とアートのつなぎ手としてのノウハウを実践的に身につけることを目標とする。インターンシップⅠではその基礎的な部分を習得し、単発の就業体験を行う。インターンシップⅡの履修をすることが望ましい。

＝履修の条件と学習の方法＝

- ・ 社会人としての最低限のマナーを身につけていること、或いは身につけるよう努力していること。
- ・ 実務上必要な基礎的 PC スキルを持っていること、或いは持てるように努力していること。
- ・ 本授業では劇場での就業体験を行う。そのことを理解した上で履修すること。
- ・ 必ず劇場での就業体験を行うこと。就業体験が夏期休暇や秋期にかかる場合は、単位認定は就業体験後となる。

＝授業内容＝

- 1回 オリエンテーション
- 2回 劇場における職種説明
- 3回 社会人としてのマナー
- 4回 社会人としての基礎スキル①【パワーポイントによる資料作成】
- 5回 社会人としての基礎スキル②【プレゼンテーション】
- 6回 劇場における企画制作担当者レクチャー①②
- 7回 劇場における企画制作担当者レクチャー③④
- 8回 基礎知識①【劇場における企画・制作・運営】
- 9回 基礎知識②【劇場における企画・制作・運営】
- 10回 現場の見学
- 11回 就業体験先決定
- 12回 事前指導
- 13回 就業体験
- 14回 就業体験
- 15回 春期振り返り

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業への参加態度、社会人としてのマナー及び基礎スキル、劇場における企画・制作・運営に関わる基礎知識の修得度、学外関係者とのコミュニケーション能力、就業体験態度から総合的に評価する。

＝テキスト（必携）＝

特になし